

愛媛県出資法人経営評価専門委員会平成24年度第2回委員会 議事概要

日 時	平成25年3月25日(月) 13:30~15:00
場 所	県議会議事堂4階 文教警察委員会室
出席者	
〔委員〕	丸木委員長、上杉委員、弘末委員、山本委員(4名)
〔事務局〕	副知事、行財政改革局長、行革分権課長、同課主幹ほか

《 開 会 》

○ 副知事あいさつ

○ 委員長あいさつ

○ 議 事

(1) 平成24年度2次評価結果について

【丸木委員長】

それでは、議事に入ります。

お手元に配布しております議事次第に沿って議事を進めてまいります。

まず、最初に各法人の2次評価について審議を行い、次に、全体的な取りまとめとなります「24年度経営評価結果(総括)」の審議を行い、委員会としての経営評価を決定したいと思っております。

では、まず資料1、各法人の2次評価の審議を行います。

この評価案につきましては、各法人が行いました1次評価結果の確認などを通じて、皆様方と協議してまいりました内容を踏まえ、とりまとめたものでございます。

説明は事務局にお願いし、委員の皆様にご確認いただきたいと思います。

また、審議の順番につきましては、公益法人、株式会社、社会福祉法人、特別法人の順に進めていきたいと思っておりますが、法人数が多いことでもありますので、複数法人分をまとめて事務局から説明をお願いし、審議したいと考えておりますので、ご了承願います。

それでは、最初に公益法人の8法人について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

－ 資料1により、法人番号1～8について事務局から説明 －

1. (公財)愛媛県文化振興財団
2. (財)愛媛県スポーツ振興事業団
3. (財)えひめ女性財団
4. (財)愛媛県廃棄物処理センター
5. (公財)伊方原子力広報センター
6. (公財)えひめ産業振興財団
7. (公財)松山観光コンベンション協会
8. (公財)愛媛県国際交流協会

【丸木委員長】

ただいまの事務局からの説明につきまして、ご意見等はございませんか。

【各委員】

意見なし。

【丸木委員長】

それでは、これら法人の評価はこのとおりといたします。

残りの公益法人7法人について、事務局から説明をお願いします。

－ 資料1により、法人番号9～15について事務局から説明 －

9. (社)愛媛県園芸振興基金協会
10. (公財)えひめ農林漁業担い手育成公社
11. (公財)愛媛の森林基金
12. (財)えひめ海づくり基金
13. (公財)愛媛県動物園協会
14. (公財)愛媛県埋蔵文化財センター
15. (公財)愛媛県暴力追放推進センター

【丸木委員長】

ただいまの事務局からの説明につきまして、ご意見等はございませんか。

【各委員】

意見なし。

【丸木委員長】

それでは、これら法人の評価はこのとおりといたします。

次に、公益法人以外の会社法人の4法人、社会福祉法人、公社等特別法人の3法人について説明をお願いします。

－ 資料1により、法人番号16～22について事務局から説明 －

- 16. 松山空港ビル(株)
- 17. 愛媛エフ・エー・ゼット(株)
- 18. 松山観光港ターミナル(株)
- 19. 南レク(株)
- 20. (社福)愛媛県社会福祉事業団
- 21. 愛媛県土地開発公社
- 22. 愛媛県住宅供給公社

【丸木委員長】

ただいまの事務局からの説明につきまして、ご意見等はございませんか。

【各委員】

意見なし。

【丸木委員長】

それでは、これら法人の評価はこのとおりといたします。

引き続きまして、愛媛県出資法人経営評価指針に基づく平成 24 年度経営評価結果(総括)の審議を行います。

それでは、資料2について、事務局から説明をお願いします。

－ 資料2により、事務局から説明 －

【丸木委員長】

ただいまの事務局からの説明につきまして、ご意見等はございませんか。

【上杉委員】

資料2の4ページで、「今後も、県以外の国・団体等の助成制度の活用などにより、県の財政負担の軽減に努める必要がある。」と書かれているが、これまでの会議で申し上げたとおり、公益法人として県が出資しているということは、公的な役割があるわけで、一律削減ということはできない事柄が含まれているのではないかと思います。

ここを読むと、財政負担が大きいので一律に削減しなければならないと読めてしまうわけですが、以前にも例を挙げて申し上げたとおり、国際交流とかコンベンションとか、こういう攻めの分野においては、必要に応じて出資を大きくするとか、積極的に打って出るとか、そういうことが要求されることも考えられますので、一律に財政負担の軽減を目指しているようにとられる文章で締めくくるよりは、もう少しオープンにされておいた方がいいのではないかと思います。

【丸木委員長】

ありがとうございました。確かに、必要などころには必要ですからね。

【上杉委員】

メリハリをつける必要があるのではないかと思います。

【丸木委員長】

おっしゃる通りだと思います。ありがとうございました。
その他ご意見ないでしょうか。

【各委員】

意見なし。

【丸木委員長】

先ほどのご意見につきましては、最終的な取り扱いにつきまして委員長一任とさせていただきます。よろしいでしょうか。

【各委員】

(承認)

【丸木委員長】

ありがとうございました。それではそのようにさせていただきます。

それでは、議事のその他として、先ほどの総括で運用関係規程の整備が取り上げられましたが、これに関連して、資金運用規程（参考例）について、ご意見を伺いたいと思います。

資料3について、事務局から説明をお願いします。

－ 資料3により、事務局から説明 －

【丸木委員長】

ただいまの事務局からの説明につきまして、ご意見等はございませんか。

【上杉委員】

ぜひ進めていただきたいと思います。

【丸木委員長】

ありがとうございました。それでは、資金運用規程（参考例）につきましては、このとおりといたします。

最後に、24年度の2次評価を終え、来年度の会議の進め方について各委員から感想、要望等、何でも構いませんので、ご意見等ございませんでしょうか。

【山本委員】

今年度、廃棄物処理センターに行かせていただきましたが、現場に行かないと分からないことが沢山あって、理解できた部分もあるので、今後もそういった取り組みが必要だと思いました。

【丸木委員長】

確かに、おっしゃるとおり、見るのが一番早いですよね。

その他ございますか。

【上杉委員】

昨年度、今年度と経営評価を実施してきて、随分良くなったと思います。特に、法人の内容が手に取るように分かるようになりましたし、一覧表などもかなり洗練されてきているので、引き続き、こういう評価を継続するというのはいいのではないかと思います。

改めて、説明を聞く中で、説明の順番の分け方として、公益財団から始まって株式会社その他、という流れになっていたかと思います。もう一度中身を見直すと、団体によっては、本来、県が直接行う事業と考えてもよいものが含まれているのではないかと感じました。例えば、えひめ女性財団とか、国際交流協会、埋蔵文化財センター、社会福祉事業団など。こういったところは、出資も100%なんですよ。それ以外になると、出資金も少ない、株式会社、という形になっているというような気がしてなりません。

今、便宜的に各所管課ごとに分けているのだと思いますが、今後の評価を考えていくうえでは、どうやってメリハリをつけるかというところがあると思うんです。この法人に対して県としては出資を続けるのか、それとも出資比率も少なく、県との関係もあまりないので、切ってしまうのか。その場合は出資金を回収するわけですから、先ほどから話題になっております、財政資源に乏しい中、一つの財政を潤す原資として、これまで出資していたものを回収するというのもあるのではないかと思います。

例えば、愛媛県が持ち株会社で22法人が子会社だとして、それを役員会で評価するとした場合に、どう並べるかというところ、やはり出資比率が高い、赤字か黒字かを見る、そういう形で役員は評価をしたいと思います。そのような視点で、この場をもう少し次の段階としては作り直していくと、さらによろしいのではないかと。ポイントはやはり公益性であり、その裏側にある事業性ではないかと思いますし、公益性・事業性に関しては、県がどういうポリシー、戦略を持っておられるか、ということが非常に大きく反映されるのではないかと思います。もう一つは出資に対する費用便益を見ていくということが評価の視点になると思います。3年目にそういった視点が入ってくるといいのではないかと思います。

【丸木委員長】

貴重なご意見ありがとうございました。

【弘末委員】

先ほどの山本委員のご意見の延長になりますが、産業廃棄物センターというのは普段、私たちの生活に直接関わりがない施設なので、見学させていただいて大変勉強になったんですが、今回対象になっている法人（施設）については、一般の県民として利用する施設がいくつもありますよね。そうすると、一般人として見たときに、もっといいやり方があるのにと感じるのが沢山あるんですよね。

ただ、経営内容を見ると大変評価は高いみたいなところもあって、一般人の感覚と違ってんじゃないかなと思うところがあります。なので、そういう一般人からの声を聴くような機会があれば、さらによくなるのではないかと思います。

【山本委員】

上杉委員と弘末委員のご意見を聞いて、結局、全体を見た中で、選択と集中という言葉がありますが、メリハリをつけるという意味で、次の段階はそこに行かなければならないと言われていたのは、そのとおりだろうと思います。

以前、松山空港ビルのお話をしましたが、私自身、松山空港ビルは経営改善すれば、もっと利益を上げることができるのではないかと思います。それは、経営の立場から見るとそう思えるものですから。それを考えると、もう一段進んで、それこそ財源が厳しいということなので、回収という意味合いで、もう一步入られてもいいのではないかなという気がします。

【丸木委員長】

経営改善と、それによって出資の回収と。

【山本委員】

独り立ちができるようにという意味合いで。先ほど上杉委員がおっしゃっていたように、完全に関わった方がいいという法人と完全に独り立ちという法人とがあるのではないかと思います。そうは言っても、空港は安全対策面での配慮とか必要な施設でしょうから、どうあるべきかは素人なので分かりませんが、回収というような話もあっていいのではないのでしょうか。

【丸木委員長】

そういう視点を持って次回の検討を進めてはどうかということですよね。

【山本委員】

そうですね。

【丸木委員長】

その他ご意見ないでしょうか。

いろいろとご意見をいただきありがとうございました。

今ほどいただきましたご意見につきましては、事務局等とも相談し、来年度の経営評価を行っていく中で、反映させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【各委員】

意見なし。

【事務局(課長)】

今年度から重点評価対象法人を選定し、重点調査項目で初めて基本財産の運用状況の悉皆調査を行うこととなりました。その結果、今回特に、「えひめ海づくり基金」の運用というケースが出まして、こういった運用規程の標準的な例を示すことができましたのは、ひとつの成果ではないかと考えております。

さらに、来年度はステップアップさせるということで、確かに県の関与のあり方も一様ではありませんので、上杉委員がおっしゃられたように、もっと積極的に県が支援をすべき法人もあるでしょうし、逆にもっと独立性を高めてもらう必要のある法人もあろうかと思えます。簡単な分類というのは、直ちには難しいかと思えますが、そのような方向に向け、また今年度の工夫も活かして、引き続きお願いできたらと思っております。対応につきましては、委員長とも相談してまいりたいと思えます。

【副知事】

特に上杉委員からいただいたご意見ですが、これまで出資法人につきましては、これらの法人、財団形態でやるのがいわば善としたうえで、経営評価のご意見をいただいて、県が合理化を、というように見ていただいてまいりました。

それをさらにもう一歩進めて、行政がこの仕事をするのに当たって、なぜ公益法人としてするのか、なぜ株式会社に出資しているのか、というそもそも論から遡ったうえで、どうあるべきかというのを議論する段階に入ってくるのではないかと受け止めさせていただきました。

県がこれらの法人に出資をし、財政的な支援あるいは職員の派遣等をするうえでの根拠は、ひとつは上杉委員がおっしゃられたように、行政代替的なものということで、男女共同参画行政や廃棄物行政、あるいは農地の集約等々の仕事は本来、県が行う仕事ですけれども、公務員がやるよりも、こういった財団法人という形を作って運用で財源を生み出し、より機動的にやる方が効率的だろうという形でやっているところもありますし、もう一方では、先ほど空港の話もございましたが、純粹に民間が経営してもいいようなものですが、やはり公益性、公的な立場で意見を述べたり、調整する必要があるので、一定程度出資をして、県として公益の立場から意見をするという意味で出資をしているというような、いろいろな形態がありますけれども、そういったそもそも論、よって立つ行政の位置づけや方針を踏まえたうえで、それでいいのかどうか、民間にやってもらった方がいいのではないかと、あるいは、むしろそこはしっかり公的な観点でこ入れをしていくと、というような段階での議論をしていただくのがいいのではないかとご意見ということで受け止めさせていただきましたので、委員長ともまた相談させていただきまして、来年度のテーマについて、いただいたご意

見の方向で検討させていただきたいと思います。ありがとうございました。

【丸木委員長】

ありがとうございました。確かに、時代も環境も変わっておりますので。

その他事務局からご意見ないでしょうか。

ないようでしたら、そのようにさせていただきます。

以上で議事はすべて終了しましたので、議事を閉じさせていただきます。それでは、進行を事務局にお返しします。

【事務局】

以上をもちまして、第2回県出資法人経営評価専門委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。

《 閉 会 》